

「社協」は、みなさんの参加とささえあいで、地域福祉をすすめる福祉団体です。

ホームページアドレス
<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>



編集・発行 — 季刊 —

社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264

赤い羽根 共同募金運動が始まります!!

毎年、さまざまなカタチで共同募金運動にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

共同募金運動は、じぶんの地域をより良くしていこうとする取り組みを、募金活動への参加や寄付を通じて、地域で応援して一緒に進めていく民間の運動です。



横須賀市立大塚台小学校（学校募金に協力）

共同募金の行き先は、 じぶんの町!!

みんなの町は、みんなの手で良くしていく。

「じぶんの町を良くするしくみ」

共同募金は、誰もが住み良い町づくりに役立てられています。



『よこすか社協だより』は、みなさまからの賛助会費ならびに共同募金配分金を財源として発行しています。

昨年皆様からご寄付いただいた 共同募金の行き先は…

ご寄付いただいた共同募金は、子ども・高齢者・障害のある方を支えるための社会福祉施設や地域福祉を推進する地区社会福祉協議会などの団体に配分され、じぶんの町をより良くするために役立てられています。

災害時には、「災害時ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立ちます。

配分を受けた施設から **ありがとう** メッセージ

◆にじいろのバレット(知的障害者グループホーム) 軽自動車の購入

知的障害と身体障害のある方が地域で生活するためには、車での移動が必須ですが、当法人では車の数が不足し送迎に苦慮する場面が多々ありました。

この度の赤い羽根共同募金の助成をいただいたことにより、車いすのまま乗ることのできる軽自動車を購入することができ、地域での生活を支援しやすくなりました。本当にありがとうございました。



◆浦賀保育園 アスレチックの整備

平成4年に設置した木製の遊具を何度も補修しながら利用してきましたが、老朽化のため廃棄処分となりました。この度、共同募金の助成をいただくことで新しい耐久性の高い素材を使用した遊具を設置することができました。園庭に新しい遊具がやって来てからは、園児の楽しく生き生きとした声が響いています。

共同募金へご寄付いただきました皆様に深く感謝を申し上げます。

昨年ご寄付いただいた共同募金から下記施設に配分しました

社会福祉施設名	事業種別	配分決定内容
春光学園	児童養護施設	屋上高架水槽取替工事
浦賀保育園	保育所	園庭大型遊具(アスレチック)整備
清光ホーム	障害者支援施設	事業活動用車両(送迎車/普通車)購入
重度神奈川後保護施設	障害者支援施設	エレベーター設置
あまね共同作業所	障害福祉サービス(生活介護)	事業活動用車両(軽自動車/福祉車両)購入
ワークハウスあまね	障害福祉サービス(生活介護)	事業活動用車両(送迎車/福祉車両)購入
ぶどうの木	障害福祉サービス(生活介護)	事業活動用車両(送迎車/福祉車両)購入
コミュニティーセンター・フレンズ	障害者地域作業所	事業活動用車両(送迎車/福祉車両)購入
第三あすなろの家	グループホーム	エアコン購入
にじいろのバレット	グループホーム	事業活動用車両(送迎車/軽自動車)購入

※申請方式 市内の福祉施設から多くの申請があれば、配分金は増えます。



今年度も赤い羽根共同募金にご協力をお願いいたします。



平成30年7月豪雨災害義援金 街頭募金活動 報告

横須賀災害ボランティアネットワークが被災された方々のために横須賀中央Yデッキで災害義援金の街頭募金活動を実施しました。結果は下記のとおりです。

8月11日(土)~12日(日)
72,157 円

皆様から寄せられた義援金は、中央共同募金会(平成30年7月豪雨災害義援金)へ全額送金いたしました。

ご協力ありがとうございました。



写真：横須賀からボランティアに入った片羽さんより提供
(岡山県の様子/7月撮影)

あなたのまちの地区社協

～シリーズ第1回～

大楠地区社協

風光明媚な自然環境に囲まれ、福祉事業を推進

大楠地区社会福祉協議会 会長 長塚 武士

活動形態

当地区社協では、地域住民が福祉事業に身近な場所で参加できるよう、ブロック(町内会・自治会)単位制をとり、担い手(民生委員児童委員および社会福祉推進委員、ボランティア)と地域住民が連携したブロックごとの活動を中心に、事業を推進しています。但し、地区全体で対応すべき活動については、首脳会、民生委員児童委員協議会および社会福祉推進委員連絡会を通して、事業を推進しています。

活動内容

地域福祉としてボランティアセンターの運営、高齢者福祉として『ふれあい・いきいきサロン』『ふれあいお弁当事業』、児童福祉として『にこにこ広場』、福祉施設に対する活動として『洗濯物たたみ』『施設諸行事への支援』、広報活動として広報誌「おおぐす」の発行等です。

特に大きな事業として、西第一地域包括支援センターをはじめ地域の福祉事業所および福祉施設との共催で、毎年11月に開催している『大楠福祉なんでも文化祭』は、今年(11月18日開催予定)で第7回を迎え、地域に定着し、地区社協における最大のイベントとなっています。内容としては、福祉部門と演芸部門の2本立てで、福祉部門では体力測定や各種測定、健康体操、福祉相談、事業所および施設関連紹介等、演芸部門では地域の幼稚園・保育園・中学校および一般団体等の出演協力をいただき、盛大に開催しております。



大楠福祉なんでも文化祭



ふれあい・いきいきサロン

<市社協からのコメント>.....

大楠地区のふれあい・いきいきサロン、子育てサロンは、民生委員児童委員、社会福祉推進委員を中心に町内会・自治会、地域の方々が参加・協力しながら、地域の交流の場として開催しています。『大楠福祉なんでも文化祭』は、約500人が来場するイベントで、お子さんから高齢者まで交流しながら、身近な福祉にふれることができます。自然豊かで、交流あふれる大楠地区、ぜひ足を運んでみてください。

「福祉のしごと☆就職相談会」in 横須賀

福祉の分野で働きたい、福祉の仕事について知りたい方、どなたでも大歓迎です！
大学生などすぐに就職を予定していない方の参加もOK！
お子様連れも大歓迎！ベビーカーのまま入場OK！

日 時: 平成30年11月28日(水) 13時～16時

場 所: 横須賀商工会議所 1階 多目的ホール
(横須賀市平成町2-14-4) ※来場者に限り駐車場無料

内 容: 福祉施設の現場職員から、実際の仕事の内容や仕事に対する思い、やりがいなどについて話を聞く「就職支援ガイダンス」、求人募集のある施設の相談コーナーで業務内容や雇用条件などを直接聞くことができる「就職相談会」を行います。

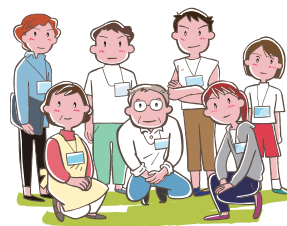
申込み他: 事前申込み不要、入場無料、履歴書不要、直接会場へお越しください。

共 催: 横須賀市社会福祉協議会 施設部会
神奈川県社会福祉協議会 かながわ福祉人材センター

この就職相談会は、失業保険受給に必要な求職活動実績を証明する書類(参加証明)を発行可能です。

託児が必要な方は、11月16日(金)までに市社協(電話821-1301)にお申込みください。

参加法人などの情報は、11月以降にホームページに掲載予定です。



東日本大震災被災地訪問視察ツアー参加者募集

日時: 11月20日(火)~22日(木) 2泊3日

視察先: 陸前高田・南三陸・相馬

集合場所: 市立総合福祉会館

※葉山消防署前での乗車を希望する方は事前にご連絡ください。

集合時間: 8時

内容: 被災地支援市民ボランティアバス(フッピー号 平成23年度~26年度 全18便 延742人参加)の活動先を訪問視察し、あわせて原発による帰宅困難地域を車窓から見学し、被災地の今を考え、ボランティア活動に活かします。

定員: 先着40人

参加費: 33,000円

申込み: 10月11日(木)から10月31日(水)までに①氏名(あれば所属・団体)、②連絡先を、横須賀市社会福祉協議会(TEL821-1301、FAX827-0264、E-mail shakyo@wg7.so-net.ne.jp)へ。

主催: 横須賀災害ボランティアネットワーク

共催: 葉山災害ボランティアネットワーク

【予定】

<1日目>

7:30 8:00
葉山消防署前 — 横須賀市立総合福祉会館 —
11:45~12:45 17:30
中郷SA(自由昼食) — 追分温泉

<2日目>

8:45 9:00~9:30 11:30~12:15
追分温泉 — 震災遺構 旧大川小学校 — キャピタルホテル —
12:30~14:30
(昼食) — 奇跡の一本松 「語り部と合流 視察研修」 —
16:00~16:40 17:00
南三陸 さんさん商店街(買物) — 追分温泉

<3日目>

9:00 10:50~11:20 11:30
追分温泉 — 慰霊碑・鎮魂記念館 — 松川浦大橋 —
11:35~12:05 12:25~12:45
磯部水産加工場(買物) — 南相馬鹿島PA(休憩) —
浪江IC 国道6号線 帰宅困難地域 車窓見学(双葉・大熊・富岡) —
19:15 19:45
葉山消防署前 — 横須賀市立総合福祉会館



今年は1日に
凝縮しました



災害時ボランティアセンター コーディネーター養成講座

参加者大募集

災害時には、被災地が復興するためのボランティアが大きな力となります。このボランティアの力を活かすために災害時ボランティアセンターが設置されます。

ここでは、ボランティア活動を行いたい希望者と支援を必要とする被災者との間にたって、両者の想いを実現するための調整(コーディネート)を行います。

今回の講座は、このコーディネートに必要な知識や技術を学び、災害時ボランティアセンターについての理解を深めるきっかけとします。

日時: 平成30年10月28日(日)(全1日) 9時30分~17時30分

場所: 市立総合福祉会館 5階 ホール

定員: 30人(先着順)

参加費: 1,000円(資料・保険代) ※学生無料

対象者: 災害時に設置されるボランティアセンターの運営に関心がある人

主催: 横須賀災害ボランティアネットワーク

申込み: (事務局:よこすかボランティアセンター内)

9月11日(火)以降に、①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢、④住所、⑤電話番号をよこすかボランティアセンター(TEL821-1303、FAX824-8110、E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp)へ。

働く意欲のある 60代・70代の方を募集中!

横須賀市シルバー人材センターでは、市内にお住まいの60歳以上の方に就業機会を提供しております。お仕事は横須賀市内の安全な作業になります。就業するには会員登録が必要です。

<会員になるには>

入会説明会(2時間程度)に参加したのち、入会研修会を受講し、必要書類を提出、会費(1,500円)を納入していただきます。

<入会説明会> ※事前予約不要

日程: 10月10日(水)、11月14日(水)、12月12日(水)、1月9日(水)

時間: 9時30分から11時30分

場所: 市立総合福祉会館 5階 視聴覚研修室

受付時間: 9時15分~9時25分

持ち物: 筆記用具

<主なお仕事>

庭木剪定、除草・草刈、建物管理、駐車場管理、屋内外の清掃、ふすま・障子・網戸張替、畳替え、エアコン・換気扇、ハウスクリーニング、塗装工事・大工仕事、家事手伝い、整理・収納、お片付け

仕事のご依頼も受け付けております

公益社団法人横須賀市シルバー人材センター TEL(822)1337

災害時ボランティアセンター設置運営訓練 災害ボランティア募集

日時: 11月18日(日) 13時~16時

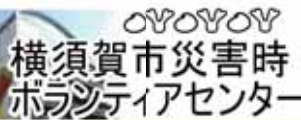
場所: 市立総合福祉会館 5階 ホール

内容: 災害ボランティア役として訓練に参加し、災害時ボラセンの役割を体験します

定員: 先着200人程度

参加費: 無料

申込み: 10月11日(木)から11月14日(水)までに、①氏名(あれば所属・団体)、②連絡先を、横須賀市社会福祉協議会(TEL821-1301、FAX827-0264、E-mail shakyo@wg7.so-net.ne.jp)へ。



横須賀市・横須賀市社会福祉協議会・横須賀災害ボランティアネットワーク

健康で、地域で、いきいきと暮らす。生涯現役の秘訣を知る一日。

横須賀「生涯現役」フォーラム2018

日時：平成30年11月17日(土) 10時～15時30分

場所：神奈川県立保健福祉大学

時刻	運動 (グラウンド・中庭)	セミナー (大会議室)	セミナー (小会議室)	講演会(講堂)
10:00	◎ラジオ体操 ワンポイント レッスン (10:00～11:00) グラウンド (雨天時は体育館)			◎自分らしく、元気に過ごすためのコツ～健康長寿のための道しるべ～ (10:00～11:30) 講師：北村 明彦さん (東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究部長)
11:00		◎認知症 サポーター 養成講座 (12:00～13:30)	ハッピーエンディングの すすめ (12:00～13:00)	食事での生涯現役!～認知症予防と骨粗しょう症予防～ (12:00～13:00) 講師：田中 和美さん(神奈川県立保健福祉大学 教授)
12:00			年金のはなし (13:10～14:10)	パラレルキャリアで備える定年～プロボノで人生が変わる～ (13:20～14:50) 講師：松澤 寿典さん (一般社団法人 ソーシャリスト21st 代表理事)
13:00	◎ノルディック ウォーキング 体験会 (13:00～14:30) 中庭ほか (雨天時は体育館)	◎ストップフレイル ～フレイルって なんだろう～ (14:00～15:30)	お口元気で体も元気! (14:20～15:20)	
14:00				
15:00				

◎は事前申込制です。10月11日(木)～11月12日(月)にTEL822-2500又はFAX822-2539で横須賀市コールセンターへお申し込みください。

★個人(70人)

山内雪枝、齊藤宣行、北川しん、濱田千入、田中靖子、田中長子、田中真由、高橋和代、藤掛三子、松島きみ子、辻村房子、明石稔、藤井喜美子、関本貴子、井出美佐子、鹿野武雄、本間嘉弘、徳永淑子、白井弘子、柳井芳明、渡辺繁子、志野猛彦、栗原正而、栗原成子、山下由美子、井上聖子、幡野亮一、山岸幸子、田中峯子、小笹教子、手塚武夫、小泉かよ子、金子三三子、一方幸子、成田義良、新倉賢爾、石井りつ子、岸岳、岸里帆、岸美千代、伊藤博枝、三木早苗、山崎晴海、砂場愛子、平野昭弘、平野徳子、二見道子、青木克明、青木秀明、高橋良雄、清水君子、小林好明、小林啓子、小林信子、高橋やよい、梅田英治、梅田和子、廣部栄子、末廣良子、江藤智子、瀧野勤、瀧野英子、長谷川和子、高橋和雄、堀合幸子、横山公孝、田嶋敏彦、西村忠、西村久子、佐藤良美、佐藤由利子、大槻節子、白井幸江、小藤田洋子、熱田千津子、龍崎信子、浅野みつ江、白石義和、龍崎朝子、中村由記枝、松本幸子、小澤日子、原田圭子、佐藤美穂、小川進、小杉啓恵、嘉山まり、篠原久恒、匿名、匿名、宮本隆和、宮本和子、二見勝一、見美里、石渡寛子、大内正雄、富田好昭、瀧野伸治、古谷久乃、青木則幸、扇原功、矢本歩、山野井徹、八橋貴樹、岸本由美子、鈴木博、北見万幸、沼田省三、宮崎哲雄、加藤幸次、田中知己、松谷妃呂子、河島夏美、小林幸男、小貴朗子、高橋利明、檜山直人、大石貴司、岸岳、内田康之、脇範泰、川名理恵子、椿雄一、広瀬重一、小林彰、佐々木雅子、梅澤徳之、草野純也、出石珠美、加藤美子、中村匡、角田幸代、小宮俊彦、石川智美、村田省平、沼田和也、平澤和宏、土田賢一、神藤公雄、依田隆治、武田哲治、奥津和弘、國本由紀子、吉田紀彦、森田佳幸、植野不二夫、小嶋奈緒美、佐藤洋志、辰沢修司、新倉仁、葛賀博之、小澤浩、高橋利勝、小林幸恵、山田正明、櫻木康貴、一柳八重、小岩功、山本壽美子、山本まゆ美、龍義丸、高木進、山下夫美子、鳥山常治、飯島義信、永嶋多電江、永山良文、野中禮治

★団体(20団体)

ヤマヨク久保田商会、横須賀個人タクシー協同組合、ボランティアグループなつめ、浦賀地区社会福祉協議会、ボランティアグループ華雅会、三浦半島ガス協同組合、(有)山崎商店、松月製菓(資)、日洋物産(株)、資工、三塚商店、横須賀落語愛好会、(株)イノエ、西田装美(株)、ミーズ設計連合協同組合、(社)神奈川県建築士事務所協同組合、横須賀支部、一般財団法人電力中央研究所、(株)エィワイ、(株)三春商会、(株)教育芸術社、(有)川口包装

賛助会員のご紹介

賛助で参上!

社協活動応援団



☆加入方法☆

お名前とご住所を、電話・はがき・FAX・Eメール等でお伝えください。かながわ信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙を送付させていただきます。
(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)

★個人会員 一口 1000円

★団体会員 一口 5000円

*会費は年度会費(4月～3月)となっており口数は何口でも結構です。

〒238-0041 本町2-1 総合福祉会館2階

横須賀市社会福祉協議会 総務課

TEL (822) 1301

FAX (827) 0264

E-mail shakyo@wg7.so-net.ne.jp

平成30年11月11日(日)開催

第12回 児童虐待防止 オレンジリボンたすきリレー2018

※子ども虐待防止のシンボルマークである、オレンジリボンを
たすきに仕立て、リレーで思いを繋ぎながら、子ども虐待防
止を市民へ呼びかけます。

〈問い合わせ 児童相談所 820-2323〉

湘南コースと合流

ゴール	横浜・山下公園	15:20
6区	サンビーチ追浜	12:35
鎌倉コースと合流		
5区	横須賀中央駅前広場	11:35
2区	京急久里浜駅前商店街	10:25
スタート	マホロバマイズ三浦	9:10

渋谷ハチ公前広場

↓ 都心コースと合流

第43回横須賀三浦地区 障がい児者ふれあい作品展

横須賀三浦地区の施設・作業所に通う方々が制作した作品の展示・販売会です。

日時：11月6日(火)～11月9日(金)

開催時間10時～20時

(最終日11月9日(金)は18時まで)

場所：ショッパーズプラザ横須賀 2階
センターモール

(京急汐入駅またはJR横須賀駅下車 徒歩5分)

内容：施設・作業所等で制作した作品の販売・展示

問合せ：ふれあい作品展実行委員会事務局

(清光会内／担当 柳田・梶山)

TEL 046 (857) 1367

かながわ高齢協50周年記念事業 第19回 横須賀地区高齢者福祉シンポジウム 最後をどう迎えるか～平穏死のすすめ～

日時：11月17日(土)
13時～15時15分

場所：横須賀学院 講堂
講師：世田谷区社会福祉事業団
医師 石飛 幸三 氏

内容：人生100歳時代。自分の最後を考える学びの場として、どう最後を迎えたいか？
家族の在り方、看取り介護を考える。

主催：神奈川県高齢者福祉施設協議会
横須賀地区高齢者福祉施設連絡会

参加費：無料

問合せ：特別養護老人ホーム太陽の家
TEL 046 (846) 5133

第30回横須賀三浦地区 ふれあい広場の開催

横須賀三浦地区の障害のある方と地域の皆様との交流を目的としたイベントです。社会福祉施設等の模擬店や作業所等の作品販売、ゲームコーナー等の各種アトラクション、ステージイベントなど盛りだくさんの内容となっています。ぜひ、ご参加ください。

※お車でのご来場は御遠慮ください。

日時：11月10日(土) 10時～14時
入場無料 出入り自由

場所：市立総合福祉会館 5階、6階、7階
(京急汐入駅またはJR横須賀駅下車 徒歩5分)

内容：各種模擬店、作品販売、
アトラクション、ステージイベント

問合せ：ふれあい広場実行委員会事務局
(三浦しらとり園内)

担当 山田剛太郎

TEL 046 (848) 5255

FAX 046 (848) 5258

第16回福祉バザール

日時：10月7日(日)
10:00～13:00

場所：JAよこすか葉山 本店裏広場
(横須賀市林3-1-11)

内容：武山地区の福祉施設・地域団体等と地域住民の方々との交流を目的に開催しております。各団体のバザーの他、すいとん、焼きそばやおいしいパンの販売をいたします。会場は広く、車での来場も可能です。多くの方々にご来場いただきますようご案内申し上げます。

主催：武山地区社会福祉協議会



中高年のためのパソコン教室

無料 体験授業&教室説明会 参加者募集!



富士通オープンカレッジ横須賀校

お問い合わせ

TEL. 046-838-0402

お気軽にお電話下さい



【主催】株式会社アド・マインド

・登録ボランティア
・布おもちゃグループポケット製作

ボランティアセンターを彩る四季
／『新作アンパンマンファームへ』



よこすかボランティアセンター

場 所 〒238-0041 横須賀市本町2-1 総合福祉会館4階
開 所 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分 〈土・日曜日と祝日は休み〉
電 話 (821) 1303 (825) 0017 / FAX (824) 8110
E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp
ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>
※ボランティア等の申込み・問合せ先を明記していないものは、
よこすかボランティアセンターが窓口です。

神奈川県社会福祉協議会地域福祉ネットワーク推進助成事業

平成30年 障害者週間キャンペーンYOKOSUKA

障害者基本法に明記されている12月3日～9日の障害者週間を中心に、「ともに生きる」をテーマに掲げて、今年も障害者が積極的に社会参加する意欲を高めることや、市民へ障害者福祉についての理解と関心を深めることを目的として障害者週間キャンペーンを実施します。

「あったかハート交流会」 【体験発表】～ともに手を取りあって～

障害がある人もない人も「障害」について一緒に考えてみませんか？(※要約筆記・手話通訳あり)

日 時: 12月1日(土)

13時30分～15時50分

場 所: 市立総合福祉会館 5階 ホール

内 容:

○体験発表会【障害のある立場から】

～視覚障害を乗り越えて～

日本で3人目の全盲の弁護士。妻の亜矢子さんは全盲のソプラノ歌手。どんなご苦労があったのでしょうか？

大胡田 誠さん・亜矢子さん ご夫妻

○体験発表会【障害のある人を支える立場から】

～障害のある妹を支えて～

自閉症の妹さんを支えながら手を携えてともに歩む。

横須賀ホームメット 支援員 岸本 ひかり さん

○手話という言葉

手話が必要としている方がいることを理解しよう。

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課

○元気なちびっ子の太鼓の演奏

あさひ幼稚園

主催 横須賀市ボランティア連絡協議会、

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課



障害者週間キャンペーンYOKOSUKA

11月29日(木)～12月5日(水) 9時～19時(最終日は18時まで)

ショッピングプラザ横須賀 2階センターモール

○障害者団体の活動紹介パネル展示(主催: 横須賀市障害者団体連絡協議会)

○養護学校の生徒による美術作品と作業製品の展示(主催: 県立岩戸養護学校)

○地域作業所等による製作品の販売(※販売時間は団体によって異なります)

(主催: 横須賀・三浦地域作業所連絡会、一般社団法人 sukasuka-ippo)

○相談コーナー(主催: 横須賀市障害関係施設協議会、横須賀市ボランティア連絡協議会)

12月6日(木)10時～11時50分 生涯学習センター 5階 大学習室

○障害の理解を深める講演会(主催: 横須賀市子ども青少年支援課)

テーマ 「子どもも親も幸せになる発達障害の子の育て方」

講 師 立石 美津子 氏

11月30日(金)～12月4日(火) 9時30分～17時(最終日は14時まで)

横須賀市文化会館 中ホール、市民ギャラリー1

○横須賀市児童生徒ふれあいフェスタ

特別支援の学級や学校の幼児児童生徒が制作した作品の展示、発達障害教育について理解を深めるためのワークショップ、横須賀総合高校の障害理解に関する取り組みの紹介

(主催: 横須賀市教育委員会、国立特別支援教育総合研究所)

(出展学校: 筑波大学附属久里浜特別支援学校)

12月2日(日)11時00分～15時30分(予定)

ショッピングプラザ横須賀 2階特設ステージ

○【地域ネットワーク推進事業】(主催: 横須賀市ボランティア連絡協議会)

【内容】ジャンルを問わない障害者の方の活動紹介

・視覚障害者協会 民謡クラブ 虹の会(視覚障害者の方々による民謡)

・県立岩戸養護学校太鼓部(知的障害児・肢体不自由児による和太鼓)

・DANK E(知的障害児者によるヘルマンハーブ演奏)

・ホンキートンク(知的障害者の方々によるアフリカ太鼓)

・THE☆すかっ子「ソーラン」

(障害者・健常者によるソーラン踊り)他

・マリの会(知的障害児者によるエアロビクスダンス)

・そよ風バンド(知的障害児者による軽音楽演奏)

(参加団体 8月末日時点)

※出演団体を募集しています!! 10月22日締切

詳細は、よこすかボランティアセンターへお問い合わせください。



羽ばたく翼、ともに築く未来

かながわ信用金庫

年金のお受け取りは「かながわ信用金庫」へ



お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも総合福祉会館2階です。相談日が祝日に当たる時はお休みとさせていただきます。/12時~13時はお昼休みとさせていただきます。

生活福祉資金貸付相談

所得の低い世帯、お年寄りや障害のある方の世帯を対象に、安定した生活を送ることができるよう資金貸付の相談を行っています。

【資金について】

- ① お困りの内容によって資金の種類が異なります（一般生活費の貸付けはありません）。
- ② 資金の種類によって民生委員による相談援助が行われます。
- ③ 原則として連帯保証人が必要です（市内在住の方）。

【予約制】窓口の相談は混雑していますので、お越しいただく前に必ず電話でご連絡ください。

●毎週月~金曜日

9時~11時30分・13時~16時
予約はTEL(821)1301
地域福祉課 生活福祉資金担当



住宅改造相談

ちょっとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家になることができます。

障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所協会の建築士が相談に応じます。

【予約制】

●毎月第4水曜日

10時~15時 市社協相談室
予約はTEL(823)0386
神奈川県建築士事務所協会
横須賀支部へ
受付時間 10時30分~17時

スピードを 体感しよう! 第19回 全国車椅子マラソン in 横須賀 日産カップ 追浜チャンピオンシップ



パラリンピック選手からビギナーまで幅広く参加するこの大会は、商店街を走り抜けるコースで、沿道からの大きな声援が多く、選手もとても楽しみにしています。

競技記録会、ロードレース共に日産自動車㈱追浜工場内のテストコース「GRANDRIVE（グランドライブ）」でも応援できます。

競技記録会

日時：12月1日（土）10時~14時30分
場所：日産自動車㈱追浜工場内「GRANDRIVE」
内容：2.5Km・5Km・10Kmのタイムレース

ロードレース

日時：12月2日（日）10時~12時30分
10時~パレード 10:30~競技スタート
場所：京急追浜駅前~追浜銀座通り商店街~
日産自動車㈱追浜工場「GRANDRIVE」
内容：・ハーフマラソンレース（3周=21.0975Km）
・チャレンジレース（1周=7.0325Km）

【日産カップ大会実行委員会】

日産自動車㈱追浜工場、追浜観光協会、追浜連合町内会、追浜地区社会福祉協議会、(協)追浜商盛会、追浜銀座通り商店会

【問合せ】

日産自動車㈱追浜工場 日産カップ大会実行委員会事務局
TEL 080-3016-5769（平日10時~16時）

ありがとう

社会福祉のために、温かい寄付がありました。（敬称略）

平成30年6月1日~8月31日

㈱根岸工務店、第22回9R親睦チャリティゴルフ大会、匿名、北下浦地区社会福祉協議会、武山地区社会福祉協議会、㈱根岸工務店賢友会、あじさい指の会、シティサポーターよこすか、横須賀市シルバー人

材センター、よこすか就労援助センター、引本亭子、横川和司、港南区ボランティアセンター、手話サークル逸見、手話ダンスグループ「ゆらぎ」、松井キヨ子、松本幹、浅野小百合、中井幸恵、長島翔吾、坪井鈴子、武谷広子、服部雅子、本町デイサービスセンター、横須賀要約筆記勉強会「海」

寄付金7件 二二、九五六円
物品19件

あとがき

間もなく元号が変わるうとしている平成最後の夏、あとがき担当として何を寄稿しようかと考えている時、立て続けに各地で大きな豪雨水害が発生しました。

戦後生まれとしては、昭和と平成の二時代しか語れませんが、昭和を人災の戦争と復活の時代と考えると、平成は自然災害と復興の時代ととらえることができるのではないかと思います。

平成七年一月十七日の早朝に発生した阪神淡路大震災を皮切りに、平成二十三年三月三十一日に起こった千年に一度と言われる東日本大震災、あの恐ろしい津波の状況を私たちは茶の間のテレビで見ることとなり、どれだけの阿鼻叫喚が響き渡ったであろうかと想像するだけで、自然災害の脅威を思い知らされました。

以降も各地で度々大きな災害に見舞われ、そして経験したことのない猛暑の平成最後の夏、西日本では、大きな豪雨水害が発生しました。この暑さの中の避難所生活は

いかがばかりかエアコンの効いた部屋で、あとがきを書いていることが申し訳ないようでした。こうした様々な自然災害の脅威にさらされながら生活しているのに、私たちは、喉元過ぎれば何でも忘れてしまいます。だから生きていかれるのかも知れませんが、テレビ画面から「ポコッ」と生きているやねえよ!とチコちゃんの一喝が聞こえてきそうです。

先日、横須賀市民児協会会長研修で、福島県双葉町民児協を訪問し、東日本大震災で起きた原発事故による避難生活の経緯と現状をお聴きしてきました。避難先で生きられたことへの感謝と、民生委員として地域の方々のことが気になって仕方なかったこと、避難先でいじめに遭ったり、閉じこもりがちになったりしている等々、思い出して涙ながらに話される民生委員さんに、ただ私たちは聴き入るばかりでした。私たちが住むこの横須賀は、市が実施したアンケートでも「住みやすい街」として認識されています。東南海地震が予想される中、「平成最後の〇〇」とならないよう祈るばかりです。

(Y)